

読者コーナー

百字以内・署名もよし
投稿歓迎…原稿用紙六
種類

海水浴の事

故を防止せ

これから水による事故が多くなる。これは例年のことであつて、まさる事ではないが、どうしたまゝの事ではないが、どうしたまゝの水死事故を防ぐことが出来るかを今から研究対策を練る必要がある。

海にかこまれている日本として、海に対する研究が少しない。徒らに陸地にはいろいろ海に親しみ水と遊ぶ施設が計画されているけれど、かんじんの海の事故防止は

これが最も古いタイヤを浮かべる。これは例年のことであつて、まさる事ではないが、どうしたまゝの水死事故を防ぐことが出来るかを今から研究対策を練る必要がある。

海にかこまれている日本として、海に対する研究が少しない。徒らに陸地にはいろいろ海に親しみ水と遊ぶ施設が計画されているけれど、かんじんの海の事故防止は

海水浴に行けば自然解放感がある。これが例年のことであつて、まさる事ではないが、どうしたまゝの水死事故を防ぐことが出来るかを今から研究対策を練る必要がある。

錦の得点一五九

県中体 南支会 陸上競技の記録

私のスナップ

県由学校体育連盟主催のいわき地区南部支会(渡辺伊介会長)の陸上競技大会は十二年前八時から錦中学校校庭に旧勿来市内五校田人、達武部から四校が参加、陸上全般にわたり各自の面目にかけた競争が成績をあげた。

女子の部

水のぶ(勿来一)②九秒水野三

桜子(錦)③九秒一荒川悦子(勿

錦)④十四秒六鈴木潤子(入中

大河内(入中)

田中(入中)

水のぶ(勿来一)②九秒水野三

桜子(錦)③九秒一荒川悦子(勿

</div

NHKラジオ	NHK	ラジオ福島	NHKテレビ	福島テレビ	教育テレビ
6・00 じょうずな話し方 15 家庭音楽会 7・00 ニュース解説 7・30 プロ野球 西鉄対南海 9・40 ニュース特集 野球中止の時 落語 趣味の手帳 ここに生きる 10・10 スポーツニュース きょうの問題 30 古典落語 子別れ 11・05 夢のハーモニー	6・00 そろばん教室 基礎英語 40 英語会話 55 英語ニュース 7・00 ラジオ農業学校 15 統基礎英語 30 中学生の勉強室 8・00 通信高校講座 農業経営 20 教学1第2部 40 現代国語1 9・00 地学 日本史 40 現代国語2 10・00 気象通報 15 通信高校講座 世界史B 35 教学1入門 11・00 フランス語入門 中国語入門 20 大学講座 英語 40	6・00 ニュースハイライト きょうのニュース 20 スポーツニュース 25 火曜ナナイター サンケイ対巨人 野球のない時 25 ナイタージョッキー リクエスト・パレード 8・00 ワイドショー 9・30 ミュージックパレード 10・00 ヤング・ヤング・ヤング 20 ニュース ガイドタイム 30 ミュージック・イン・ハ イフオニツク 11・00 大学受験ラジオ講座 夜の名曲 0・00	6・00 一直線 25 みんなのうた 30 素顔の青春 45 今晩の番組から 7・00 きょうのニュース 30 NHK特派員報告 太郎 8・00 9・00 25 40 10・30 11・10 40 50 番組のおしらせ	6・00 民友新聞ニュース 15 悟空の大冒険 45 ニュースフラッシュ 55 國際ニュース 7・00 マグマ大使 30 歌まね読本 8・00 歌のグランプリ 25 FTVニュース 9・00 木下恵介アワー 女と刀 30 奥さまは魔女 10・00 ドラマ 56 真田幸村 民友新聞ニュース 20 県内の空模様 FTVソング	6・00 スペイン語講座 30 みんなの科学 7・00 英語会話 30 そろばん教室 8・00 教養特集 9・00 通信高校講座 数学1 30 英語A2 10・00 現代国語3 30 数学2A 11・00 数学1入門 25 たのしいフランス語

太郎
総合後八・〇一
レジアーランド建設園
あぐらく、世の中には、利益追
求事業の立場が窮屈られぬ場合
もある。とを痛感する太郎の姿
を描く。

「世界初産大阪支社から大きな企画がもたらされた。瀬戸内海の小島をレジアーランドにしよう」というもの。発案者の諸方の説明では、島に大ホテルや各種施設を建設する雄大な計画だ。

島の持主だという手塚銀子は、開拓でレストラン、旅館を經營する女性。書類も揃つていて本社の幹部も乗るが、島の姿を描く。

銀子の書類は偽造なのだ。目標を父親譲りに変えて太郎は、か

けつけた半沢とともに、東都廻商の赤木らをかわいくついに仮契約を得た。

新しい難問題がおきた。考古学者のくし崎助教授らが、島の遺跡を守るために工事延期を叫び、

週刊紙も世界物産を非難した。

テレビもこれをとりあげ、ついに会社は、遺跡を破かないするとして、経営権を譲ることになつた。

新規も世界物産を非難した。

太郎は、元信州上田城主真田昌

が五年前上田城の死闘以後ついに命懸けの場にでることのできな

かった、元信州上田城主真田昌

の最後のことばだった。

父の死に顔を赤く、太郎は考

えた。家庭の苦難時はつらくな

いた。しかし、いくつも長い、

その目にそなえて自分のあとを

つづものは誰か? 大切なまことは

語かいされて行方も知れぬ。

と、登記は、やはり父の名前だ。

現地へ向かつた太郎が調べる

ライバル会社東都通商も暗躍して

いるようだ。

そこで黒い陰謀が入つた。

銀子の実兄島田洋次郎が社にのりこってきたのだ。どうやら島の代金の分け前がねらいらしい

と、登記は、やはり父の名前だ。

現地へ向かつた太郎が調べる

ライバル会社東都通商も暗躍して